

ましまずの里

～自分で考え、みんなで学び合い、くらしを自分たちで考えてつくる子どもを育みます～



No. 9
R2. 3. 2
校長
海老洋一

各学年の子供たちの大きな成長とともに、予測不可能な社会で生き続ける子供達に力をつけていくことが求められていることを実感しています！

今回の新型コロナウイルスはグローバルな社会であるからこそ、世界的規模で感染が広がっている危機という認識とともに、今回の全国一斉休校措置から、すでに現在、予測不可能な時代に入っていると感じています。各ご家庭でもお困りになっていること、不安に思っていること等がたくさんあることと思います。大人でさえ驚き、困惑していますし、子供たちも急な休校で大きな戸惑いと不安、無念な思い等が渦巻いています。しかし、今後、自然災害や危機的な状況等、どのような予測不可能な事態になっても、子供達は諦めないで、自分の夢に向かって、少しでも前に進む歩みを止めてはいけないと思っています。つまり、蓄積された知識を礎に、膨大な情報から何が重要かを判断し、自ら問いを立て、その解決に向け、自分とは違う他者と協働しながら新たな価値を生み出していく、そのような力を、学校、地域、家庭等で一体となって連携しながら育てていくことが、今後ますます求められいく時代になることを実感しています。

本日、学年・学級ごとに、休校中や春休み中の家庭学習の計画、くらしの約束等を話し合いました。それを土台としながら、子供たちはさらに自分で考え、家で自分で学習する力、家庭の約束を守って家で過ごす力等をつけてほしいと願っています。そして、今日3月2日までの3学期、どの学年も自分で考え、友達と学び合い、わかり合いながら、学習に取り組みました。その一端を下記のようにお知らせします。



1年生

すまいる学年、1年生の皆さん、初めての小学校生活で大変なことや困ったことがたくさんあったと思います。でも、毎日の生活の中を通して、自分でできることは何かを考え、自分でやってみることに、そしてわからなかったら先生に聞くこと、そして友達をたくさん作ることを本当によく頑張りました。2月21日には、保育園の年長さんを招いて、高掬小学校がどんなところかを紹介した学習に取り組みました。堂々と発表したり、学校案内を年長さんに伝えるように話をしたりした姿は、もう2年生になったような姿を見せてくれました。進級おめでとうございます。

2年生

チャレンジ学年、2年生の皆さん、4月にはクラス替えをしてたくさんの友達が増えました。自分のことだけでなく、友達のことでも考えて、みんなでよりよいくらしづくりに取り組みました。1年生にも特に生活科や学校行事を通して高掬小のことを一生懸命に教えてくれました。また、高掬小伝統の獅子舞を3年生からしっかり引き継いで、自分達でもしっかり覚えよう、動きをそえよう何回も踊り続け、よく学習していました。また、3年生の学ぶ姿から、自分達はどんな3年生になりたいのか、一生懸命に考えている姿も見られて、頼もしい2年生だと感じています。進級おめでとうございます



3年生

きりり学年、3年生の皆さん、全ての学習で、どんな自分になりたいのかをしっかりと考え、取り組んでいる姿がたくさん見られました。特に、3学期は2年生への獅子舞の引き継ぎ学習でその力を発揮していました。道徳の学習を通して伝統を引き継ぐとはどういうことなのかを一人一人が考え、優しい言葉がけをしたり、身振りで教えたり、2年生が頑張って踊りを覚えようとしている姿を褒めたり、私はすごい3年生だなあと見えています。2年生ともっと仲良くなろうと交流給食もしましたね。さらに2月27日には4年生の算数の授業を参観させてもらって、一人一人がどんな4年生になりたいのか考え始めています。進級おめでとうございます。



4年生

4年生の皆さん、学年便りの名のように「いっぽいっぽ」毎日しっかりと歩み続けた学習を積み上げました。それは、どの学習も自分を成長させるために大事だということに気づき、めあてを決めて、それを意識してらしをつくろうと頑張っている姿がたくさん見られているからです。また、自分のよさや友達によさ、下級生の頑張っていることにも目を向け、学び合っていました。獅子踊りの引き継ぎも1年生へどう話せば伝わるか、どう手を添えると幕の動かし方がうまくできるか、実に優しく教えている4年生の姿は、高学年に向かっているなあとは感じました。また、6年生を送る会の企画と運営をしている5年生を見届けた4年生の姿から、来年は自分達ができる番だという見通しを持っていると感じることができました。進級おめでとうございます。



5年生

チャレンジキッズ学年、5年生の皆さん、4月から毎日、6年生の姿から学んだことを活かそうとしながら、学級のことも、児童会のことも、6年生を送る会に向けて自分達で何回も考え、行きつ戻りつの過程の中で、3学期は実に皆さんの成長が感じられました。それは、1月29日の新入生1日入学の学習から始まったと思っています。新1年生にとっての6年生は5年生です。いよいよ自分達が6年生になるという「責任と自覚」が芽生え始めたからです。その約、1ヶ月後、2月27日の6年生を送る会も、心のこもった温かい会になるようにみんなで創りあげました。細部に渡って、6年生への感謝を伝える企画とそのための準備、飾り付けや当日進行、最後の片付けまで、本当に見事でした。今から思うと、6年生にとってはあの会が在校生から送られた卒業式だったと思っています。誰一人として手を抜くことなく、真剣に学習に取り組んでいる姿から、来年度、新たな高揃小の伝統を築いていく力を感じています。進級おめでとうございます。



6年生

6年生の皆さん、昨年の4月、6年生としてどう自分達の学習をつかっていくか、さらに毎日毎日の学校生活の中で下級生をどう引っ張っていくか、去年の6年生から学んだことが土台となって、一步一步の歩みを確実に刻んできました。毎日の授業や相撲大会、修学旅行、運動会等と、学習を積み重ねていく過程で、うまくできて、さすが6年生と感ずることがどんどん増えてきました。また、失敗したり、困ったりしたことも、再度挑戦して、やり直して頑張る姿も下級生に示してくれました。うまくできた時は、さらによくしよう、うまくできない時は、次はもっと頑張ろうとする、その姿こそが、6年生の姿です。シンボルの姿です。ハッカの学習も、自分達のハッカを伝えるまじみず発表会や祭りの開催は、下級生に学習したことをわかりやすく発表する学び方をしっかりと示してくれました。さらに、新1年生と保護者の方に安心して高揃小学校に入学してくれるように学校紹介のパンフレットを作り、配付してくれました。きっと、新1年生は楽しみに入学してくれるでしょう。そのような学びを積み重ねてきた中で、まさかこのような形で小学校生活の大切な3月の学習が今日で終わりになってしまうとは、誰も思いもしませんでした。しかし、3月19日の卒業式では、6年間歩んできた、成長してきた晴れの姿を見せてください。中学校でも、Let's try it! 卒業おめでとうございます。



保護者の皆様へ

- ★3月26日開催予定の「お別れの式」は中止、4月からは、7日始業式から始まり、8日入学式も縮小した形で行う予定です。今後、全国や県内等の感染の状況に応じて4月の予定を変更せざるを得ない場合は、その都度、HPやメールでお知らせします。1日1回程度、こまめに確認をお願いします。
- ★ご理解とご協力のおかげで、大きな事故やけががなく過ごすことができました。心より感謝申し上げます。